

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成21年11月26日(2009.11.26)

【公表番号】特表2009-511713(P2009-511713A)

【公表日】平成21年3月19日(2009.3.19)

【年通号数】公開・登録公報2009-011

【出願番号】特願2008-535613(P2008-535613)

【国際特許分類】

C 0 9 J	153/02	(2006.01)
C 0 9 J	11/06	(2006.01)
B 3 2 B	5/26	(2006.01)
B 3 2 B	5/24	(2006.01)
B 3 2 B	27/00	(2006.01)
B 3 2 B	27/32	(2006.01)

【F I】

C 0 9 J	153/02	
C 0 9 J	11/06	
B 3 2 B	5/26	
B 3 2 B	5/24	
B 3 2 B	27/00	D
B 3 2 B	27/32	Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年10月9日(2009.10.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ホットメルト接着剤組成物であって、以下の成分：

約10重量%～約40重量%のA-B、A-B-A、A-(B-A)<sub>n</sub>-Bまたは(A-B)<sub>n</sub>-Y[式中、Aは、80より高いTgを有するポリビニル芳香族プロックを含み、Bは、-10より低いTgを有するゴム状のミッドプロックを含み、Yは、多価化合物を含み、nは、少なくとも3の整数である]によって表される構造を有する弾性プロックコポリマー；

約15重量%～約70重量%の少なくとも約110の軟化点を有しあつ芳香族含量少なくとも約1.5重量%を有する第1のミッドプロック粘着付与樹脂；

約0重量%～55重量%の第2のミッドプロック粘着付与樹脂；

約5重量%～約35重量%の可塑剤；および、

約0重量%～約20重量%の125より低い軟化点を有する末端プロック粘着付与樹脂；のブレンドを含み、

上記成分が加えて該組成物の合計100重量%であり、該組成物の粘度が、120で約20,000mPa.s以下であり、150より低い温度で塗被することができる組成物。

【請求項2】

弾性ストランド上への該組成物の初期接着保持が、少なくとも約60%である、請求項1に記載の組成物。

【請求項3】

60での弾性率G'が、約5000Paより高く、120での粘性率G"が、約50Paより高く、100

でのtan 値が、約0.5～約60である請求項1に記載の組成物。

【請求項4】

前記弾性率G'が、約6000Paより高い、請求項1または2に記載の組成物。

【請求項5】

前記粘性率G"が、約50Pa～約500Paである、請求項1または2に記載の組成物。

【請求項6】

前記tan 値が、約1～約50である、請求項1または2に記載の組成物。

【請求項7】

前記tan 値が、約2～約30である、請求項1または2に記載の組成物。

【請求項8】

前記ブロックコポリマーが、SB、SBS、SIS、SIBS、SEBS、SEP、SEPS、SBBS、SEEPSおよびそれらのブレンドからなる群より選択される、請求項1～7のいずれかに記載の組成物。

【請求項9】

前記ブロックコポリマーが、SISである、請求項1～7のいずれかに記載の組成物。

【請求項10】

前記ブロックコポリマーが、SBSである、請求項1～7のいずれかに記載の組成物。

【請求項11】

前記ブロックコポリマーが、SISおよびSBSブロックコポリマーの混合物である、請求項1～7のいずれかに記載の組成物。

【請求項12】

前記ブロックコポリマーが、スチレン含量約20重量%～約51重量%を有する、請求項8に記載の組成物。

【請求項13】

前記第1のミッドブロック樹脂が、少なくとも約115 の軟化点を有する、請求項1～12のいずれかに記載の組成物。

【請求項14】

前記第1のミッドブロック樹脂が、芳香族含量少なくとも約2重量%を有する、請求項1～12のいずれかに記載の組成物。

【請求項15】

前記合計ミッドブロック樹脂の画分xが、 $z = -60x + 146$ となるような少なくとも約115 の軟化点zを有し、かつ、 $y = -17x + 18$ となるような芳香族性含量yを有する、請求項1～12のいずれかに記載の組成物。

【請求項16】

前記組成物が、120 で粘度15,000mPa.s以下を有する、請求項1～12のいずれかに記載の組成物。

【請求項17】

前記組成物が、120 で粘度12,000mPa.s以下を有する、請求項1～12のいずれかに記載の組成物。

【請求項18】

末端ブロック粘着付与樹脂が、純粹なモノマー重合からの生成物である、請求項1～12のいずれかに記載の組成物。

【請求項19】

末端ブロック粘着付与樹脂が、軟化点50 ～120 を有する、請求項1～12のいずれかに記載の組成物。

【請求項20】

末端ブロック粘着付与樹脂が、軟化点70 ～115 を有する、請求項1～12のいずれかに記載の組成物。

【請求項21】

約40重量%～約65重量%の前記第1のミッドブロック粘着付与樹脂を有する、請求項1～12のいずれかに記載の組成物。

**【請求項 2 2】**

約50重量%～約62重量%の前記第1のミッドブロック粘着付与樹脂を有する、請求項1～12のいずれかに記載の組成物。

**【請求項 2 3】**

前記組成物が、初期接着保持少なくとも約70%を有する、請求項1～12のいずれかに記載の組成物。

**【請求項 2 4】**

前記組成物が、初期接着保持少なくとも約75%を有する、請求項1～12のいずれかに記載の組成物。

**【請求項 2 5】**

前記組成物が、初期接着保持少なくとも約80%を有する、請求項1～12のいずれかに記載の組成物。

**【請求項 2 6】**

さらに、1週間熟成した後の接着保持少なくとも約50%を有する、請求項1～12のいずれかに記載の組成物。

**【請求項 2 7】**

さらに、1週間熟成した後の接着保持少なくとも約60%を有する、請求項1～12のいずれかに記載の組成物。

**【請求項 2 8】**

さらに、1週間熟成した後の接着保持少なくとも約70%を有する、請求項1～12のいずれかに記載の組成物。

**【請求項 2 9】**

ミッドブロック粘着付与樹脂が、脂肪族炭化水素樹脂およびそれらの水素化された誘導体；水素化された脂環式炭化水素樹脂；芳香族改質された脂肪族または水素化された脂環式炭化水素樹脂；脂肪族改質された芳香族炭化水素樹脂；一部または完全に水素化された芳香族炭化水素樹脂；ポリテルペンおよびスチレン化されたポリテルペン樹脂からなる群より選択される、請求項1～12のいずれかに記載の組成物。

**【請求項 3 0】**

さらに、鉱油および液体ポリブテンからなる群より選択される可塑剤を含む、請求項1～12のいずれかに記載の組成物。

**【請求項 3 1】**

さらに、石油ワックス、微結晶質ワックス、低分子量ポリエチレンおよびポリプロピレン、合成ワックスおよびポリオレフィンワックスからなる群より選択されるワックスを含む、請求項1～12のいずれかに記載の組成物。

**【請求項 3 2】**

不織布の第1の層；不織布の第2の層；および、前記第1および第2の不織布層の間に位置する1つまたは複数の弹性基板を含み、請求項1～31のいずれかに記載の接着剤組成物で互いに接着されている弹性ラミネート。

**【請求項 3 3】**

前記1つまたは複数の弹性基板が、弹性ストランドである、請求項32に記載の弹性ラミネート。

**【請求項 3 4】**

不織布の第1の層；フィルム材料の第2の層；および、前記第1および第2の層の間に位置する1つまたは複数の弹性基板を含み、請求項1～31のいずれかに記載の接着剤組成物で互いに接着されている弹性ラミネート。

**【請求項 3 5】**

前記フィルムが、ポリエチレンフィルム、ポリプロピレンフィルム、エチレン-プロピレンコポリマーフィルムまたは布様の塗布されたフィルム材料を含む、請求項34に記載の弹性ラミネート。

**【請求項 3 6】**

前記1つまたは複数の弹性基板が、弹性ストランドである、請求項3～4に記載の弹性ラミネート。

【請求項3～7】

請求項1～3～1のいずれかに記載の接着剤組成物でフィルム材料の第2の層に接着された不織布の第1の層を含むラミネート。

【請求項3～8】

前記フィルム材料が、ポリエチレンフィルム、ポリプロピレンフィルム、エチレン・プロピレンコポリマーフィルムまたは布様の塗布されたフィルム材料を含む、請求項3～7に記載の弹性ラミネート。

【請求項3～9】

請求項1～3～1のいずれかに記載の接着剤組成物を含む物品。

【請求項4～0】

使い捨てオムツ、女性用生理ナプキン、ベッドパッド、包帯、手術衣、テープ、ラベル、プラスチックシート、不織布シート、ペーパーシート、厚紙、本、フィルターまたはパッケージを含む、請求項3～9に記載の物品。